

目 次

I 序論	1
1 はじめに	2
1) 計画の目的	
2) 計画の性格と役割	
3) 計画の構成と期間	
2 本町の特性	5
1) 小清水町の現状と特性	
2) 広域的視点からみた小清水町のポジション	
3 まちづくりに対する町民ニーズ	12
4 時代の潮流と対応の考え方	15
II 基本構想	19
1 これからのまちづくりの課題	20
2 将来像	21
3 施策の大綱	23
1) 施策の体系	
2) 施策の大綱	
4 将来フレーム	27
1) 人口フレーム	
2) 土地利用フレーム	
III 基本計画	33
1 豊かな自然と共生するまち	34
1) 環境保全活動の推進	
2) 環境衛生とリサイクル対策の充実	
3) 公園・緑地・水辺の整備	
4) 消防・防災体制の充実	
2 だれもが健やかに暮らせるまち	39
1) 地域福祉の推進	
2) 保健・医療の充実	
3) 健康づくりの推進	
4) 高齢者福祉の充実	
5) 児童・ひとり親家庭福祉の充実	
6) 障がい者福祉の充実	
7) 社会保障の充実	

3	安心・便利で住みやすいまち	48
	1) 道路・交通網の整備	
	2) 住宅・宅地の整備	
	3) 上・下水道の整備	
	4) 地域情報通信網の充実	
	5) 交通安全・防犯体制の充実	
	6) 消費者対策の充実	
4	チャレンジしつつける活力あるまち	55
	1) 農業の振興	
	2) 林業の振興	
	3) 水産業の振興	
	4) 商・工業の振興	
	5) 観光の振興	
	6) 雇用環境の整備	
5	人と文化を伸びやかに育むまち	64
	1) 生涯学習体系の確立	
	2) 幼児教育の充実	
	3) 学校教育の充実	
	4) 青少年の健全育成	
	5) スポーツ・レクリエーションの振興	
	6) 地域文化・芸術活動の振興	
	7) 国際交流・地域間交流の推進	
6	手を取り合って未来へ進むまち	73
	1) 地域コミュニティの活性化	
	2) 地域コミュニティの基盤整備	
	3) 人権尊重と男女共同参画社会の推進	
	4) 行財政運営の効率化	
	5) 財政運営の健全化	
	6) 広域行政の推進	